

令和元年 西米良村教育委員会 第1回定例会 議事録

- 1 開催日時 令和元年6月21日(金) 15時開会 16時30分閉会(90分)
- 2 開催場所 西米良村基幹集落センター 2階会議室
- 3 出席者(全委員出席)
  - 教育長 古川 信夫
  - 委員 黒木 照福(委員長職務代理者)
  - 委員 吉丸 智子
  - 委員 中武 節子
  - 事務局 1名出席  
教育総務課長 山田 高大
  - 学校関係 2名出席  
村所小学校長 尾崎 正朗  
西米良中学校長 内之八重 正裕
- 4 会議内容
  - (1) 説明(学校経営ビジョン等について) 【資料1】
  - (2) 教育長諸般の報告 【資料2】
  - (3) 平成30年度西米良村教育委員会の自己点検、評価について 【資料3】
  - (4) 就学援助認定審査について(報告) 【資料4】
  - (5) 今後の行事予定について 【資料5】

5 会議の概要

■ 出席者報告

山田課長	本日の委員の出欠については全員出席です。
------	----------------------

■ 説明(学校経営ビジョンについて)

山田課長	<p>それでは学校経営ビジョンについて、尾崎校長先生、内之八重校長先生の順で説明していただき、その後質疑応答となります。それでは説明をお願いします。</p> <p>【各学校長が資料1(校長用評価シート)により説明する。】</p>
古川教育長	<p>3点お願いしたいと思っております。</p> <p>1点目は、授業改善について教師が話過ぎるという面があるとのことでしたが、鹿児島大学の山本先生が話されていたように子供たちにある程度任せる授業を展開するようお願いしたいと思います。</p> <p>2点目は、PTAや地域活動に教職員が参加することは、地域の信頼を得るためにも重要ですので、できる範囲で参加するよう努めていただければと思います。</p> <p>3点目は、先日の校長会でもお話しましたが、これからの子供は想定外の中で生きるとか、板挟みの中で生きるとか、修羅場を乗り越える力を身に付けてほしいと思います。先が見えにくい社会ですので、様々な体験活動の中で、意図的に子供たちに負荷を与えるような活動を展開し、子供たちの力を引き出すような取組ができるといいなと思います。</p>
中武委員	<p>想定外の中で生きていくということは、どういうことなのでしょう。</p>
古川教育長	<p>例えば先日行われた湯前中との交流会等で、状況に応じて臨機応変に対応できるかどうかだと思います。その点については、現在ではかなり成長して改善されてきております。私が前に修学旅行で引率したときに、子供</p>

	<p>私たちはマニュアル通りにはできるのですが、突発的なことには対応できない面がありました。ですから、これから子供たちが生きていくうえで、教師が意図的にそのような機会をつくってあげ指導していくことが重要です。現在の激しい時代の変化の中ではそのような力が求められます。</p>
山田課長	<p>それでは学校経営については、以上で終わります。【校長先生方は退席】</p>

■ 諸般の報告

山田課長	<p>続きまして、教育長より諸般の報告をお願いします。資料2になります。</p>
古川教育長	<p>【教育長が資料2により報告をする。】</p>
山田課長	<p>ただ今の教育長報告について、ご質問等はありませんか。</p>
全委員	<p>特にありません。</p>

■ 協 議

山田課長	<p>続きまして協議に入ります。協議の議題は3つあります。この後は教育長に進行をお願いします。</p>
古川教育長	<p>それでは、西米良村教育委員会の自己点検、評価について事務局の説明をお願いします。</p> <p>【山田課長が資料3により主な項目について説明をする。】</p>
山田課長	<p>A・B・Cの基準について、Aは100%達している。Bは80%（ほぼ）達している。Cは60%（おおむね）達している。Dは達していない。という基準になります。この基準で記入していただきまして、この後、6月末までくらいには委員会の方に出していただくようお願いします。</p>
古川教育長	<p>委員の皆さんより質疑等はありませんか。</p>
黒木委員	<p>私たち委員の評価が一番難しいのは、教科における基礎学力です。全国平均を下回るということは、Cかなと思いますが、どのような基準で評価したらいいのか迷うところです。</p>
古川教育長	<p>全国と比べた時にはそうですが、各自が前年度と比べてどうなのかというのがポイントかと思います。そういった意味では全ての子供の個人差の解消にまでは至らなかったのですが、各自伸びは見られたところもあります。</p>
山田課長	<p>本村の実態としては、平均点については、母数が少ないため、1人の得点次第で、上がったたり下がったりの差が大きくなります。子供を個別で見ながら伸びを把握できるような分析をしていくことが大切か思います。特に下位層の子供たちをさらにレベルアップすることを学校と話をしているところです。</p>
黒木委員	<p>授業の仕方の子供たちを分けて教えてもらいたいと思います。本村で</p>

	<p>は、子供のレベルに合わせて、学校はされていると思いますので、その点では他校よりもよいかと思えます。</p>
古川教育長	<p>第一希望校に進学できない生徒がいる現状をどう評価するかも課題です。ただし、個別に分析すると下位層の子供たちも伸びが見られております。</p> <p>他には、生涯学習・社会教育について、今回、地域婦人連絡協議会が表彰されました。今後、各社会教育関係団体での活発な活動や各実践を紹介するなど、是非とも推薦していきたいと思えます。</p>
黒木委員	<p>あさよむ号の回数については、月1回と決まっていますが、都合の悪い方もいるかと思えます。月に2回とかできないのですか。</p>
古川教育長	<p>前に、役場前にあさよむ号を駐車し、いつでも借りることができるようにしていました。またそういう体制ができるよう検討いたします。</p>
中武委員	<p>現在、貸出冊数など、どのぐらいの利用しているのでしょうか。</p>
山田課長	<p>現在、年間約3000冊の貸出冊数ですので、結構利用されているかと思えます。</p>
吉丸委員	<p>役場の1階にスペースがありますが、今後、活用されるとよいかと思えます。</p>
古川教育長	<p>そのつもりで計画しており、今後、村民の皆様にご覧いただき、図書を購入し、いつでも閲覧できるようにする予定です。週刊誌や月刊誌も置く予定です。</p>
吉丸委員	<p>役場で待っている間に閲覧できてよいかと思えます。</p>
古川教育長	<p>あさよむ便りでお知らせをしておりますが、村民の方が希望の図書を注文し配達したり、インターネットで検索したりすることも可能ですので是非、利用していただきたいと思えます。</p>
中武委員	<p>そのようですね。高齢者の方々が大変助かっているとのことでした。</p>
黒木委員	<p>借りる人は1度に10冊ぐらい借りていくようです。</p>
中武委員	<p>ある地区ではイキイキ教室のときに、あさよむ号が来ていてよかったと話されていました。</p>
古川教育長	<p>そのような機会を利用するなど、よいアイデアをいただきました。</p>
吉丸委員	<p>児童クラブでの対応について書かれていますが、現状はいかがですか。</p>
古川教育長	<p>学校と児童クラブでは、子供たちは多少、生活態度の違う面があります。また、子供たち同士のトラブルもあります。前は、報告日誌が村教委から学校の順番でしたが、学校への報告を先にして、学校と連携しながら早期解決するように努めております。まずは児童クラブで問題解決し、その情報を学校と共有するようしております。</p>

中武委員	この児童クラブは、家庭の代わりとして担っていただきありがたいと思います。指導員方々もご苦労されているかと思ひますし、感謝するところです。
吉丸委員	私も子供たちの様子を見に行ってみたいと思ひます。
古川教育長	その他、ご質問等なければ、次に進みます。
山田課長	資料4番をご覧ください。 【山田課長が就学援助認定審査について報告する。】
古川教育長	次に進みます。資料5番の説明をお願いします。
山田課長	【山田課長が今後の行事予定について説明する。】
古川教育長	特にご質問等ないようですので、本日の協議の全てを終了します。

■ 閉 会

山田課長	以上をもちまして、第1回定例会を終了いたします。
------	--------------------------

この議事録は、事実と相違ないことを証するため、ここに署名する。

西米良村教育委員会 議事録署名委員

教育長 古川 信夫

委員 奥本 照福